



謝辞を述べる河野太希さん(左)と陸上自衛隊に入隊する森拓也さん

自衛隊入隊・入校激励会

3月14日(日)、平成21年度自衛隊入隊・入校者激励会が、入隊者と保護者をはじめ自衛隊・市関係者約40人が参加して、アストくにさきで行われました。

今年度は、国東町の河野太希さんが防衛大学校に入校、武蔵町の森拓也さんが陸上自衛隊に入隊となりました。

激励会では、高木正史副市長、諸富忠市議会議長、自衛隊大分地方協力本部の高木新二本部長が2人を激励し、入隊・入校者を代表して河野太希さんが「皆様方の期待にこたえられるよう、一生懸命頑張ります」と謝辞を述べました。



「峯入り」ボランティア清掃・杖作り



10年ぶりに行われる「峯入り」を前に、3月13日(土)、六郷満山会主催のボランティア清掃が行われました。当日は雨の降る中、地元企業の皆さんや少年柔道・少年野球チームの方など全体で約180人が参加し、文殊仙寺や両子寺など峯入りが行われる寺院周辺の清掃活動を行いました。

また、3月25日(休)、国東市観光協会の会員が、峯入り参加者用に杖330本を作りました。

昨年12月に切った竹を2月に油抜きし、「国東市観光協会・六郷満山峯入り」と書いた茅の木のプレートをつけて完成しました。



(左から)藤本さん、山田さん、野田市長

全国環境保全型農業推進コンクールで優秀賞

「第15回環境保全型農業推進コンクール」で全国80事例の応募の中から、優秀賞を受賞した夢咲茶屋生産者部会・夢咲あんしん農産物生産組合の山田秀夫組合長と(有)夢咲茶屋の藤本京子代表が、3月23日(火)、受賞の報告に市役所を訪れました。

平成14年に結成した同組合は、販売する野菜に金・銀・銅の安全認証シール方式を導入し、安全な農産物として学校給食の食材としても使われるなど、環境保全型農業に取り組んでいます。また、販売する夢咲茶屋では、「安全・あんしん農産物」を消費者に届けることで、平成20年の売上が1億円を突破しました。生産者と販売者の取り組みが総合的に評価され、今回の受賞となりました。



拉致被害者救出運動

3月6日(土)、北朝鮮による拉致被害者・横田めぐみさんのご両親、横田滋さんと早紀江さんがアストくにさきで講演し、拉致問題の早期解決を訴えました。

拉致被害者の救出運動に関心を深めてもらおうと、「横田めぐみさんのご両親を励ます会・国東」(岸本千鶴子代表、11人)が企画し、約700人が参加しました。

講演会では、最初に滋さんがこれまでの政府の対応や交渉の経過などを説明し、早紀江さんは、「今めぐみは生きてると信じている。もう一度娘を抱きしめたい。皆さんの力を貸してください」と被害者の一日も早い救出を訴えました。